

京都SDGsパートナー登録証



株式会社スマップルは、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

当社は、製品のライフサイクル全体を考慮し、修理を通じて製品の寿命を延ばすことで、廃棄物を削減し、資源の有効活用を推進しています。これにより、新たな製品の製造に必要な資源やエネルギー消費を抑制し、環境負荷の低減に貢献するとともに、持続可能な消費と生産形態の実現に貢献します。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】当社は、スマートフォン等の電子機器の修理サービスを通じて、地域の中小企業の雇用機会を創出し、地元経済の活性化に貢献しています。また、修理を通じて製品の寿命を延ばし、廃棄物を減らすことで、循環型経済の実現にも寄与しています。

【社会】当社は、リペアサービスを通じて、スマートフォンの修理に関する技術教育の機会を提供し、地域の技術力向上に寄与しています。若者や失業者が新たなスキルを活かして、就業につながられるように、社会全体の能力向上と雇用機会の増加を支援します。

【環境】当社は、スマートフォンの修理を通じて、廃棄物削減とリサイクルの推進に寄与しています。電子機器の寿命を延ばし、廃棄物を削減することで、循環型社会の実現に貢献するとともに、新製品の生産による環境負荷を軽減することで、環境保全にも貢献しています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

当社は、地域のごみ拾い活動やリサイクルキャンペーンを実施し、環境保全と地域美化に貢献しています。これらの活動を通じて、地域住民の環境意識向上を図るとともに、美しいまちづくりに貢献していきます。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00483

株式会社スマップル

登録期間 2024年12月13日 ~ 2026年12月12日



京都超SDGs
コンソーシアム



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の1つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

